

ふるさとの**自然**

17

砂浜の生き物

夏の砂浜で見られる面白い生き物を紹介します。

●いろいろな貝の仲間

打ち寄せた波が引いていくとき、急いで砂に潜っていく小さな貝は、フジノハナガイです(写真1)。波が打ち寄せてくると砂から出て、水の中のプランクトンを食べます。

打ち上げられている貝殻に小さな穴が空いていることがあります。これは肉食のツメタガイ(写真2)がエサの貝の殻に穴を開けて中身を食べた痕です。ツメタガイの卵も波打ち際によく打ち上げられています。形が茶碗に似ているのでスナチャワンと呼ばれています(写真3)。

●海のクワガタ

砂の上に変わった形の黒いものが落ちています(写真4)。クワガタムシの形に似ている?ことから、海のクワガタと呼ぶ人もいますが、これはガンギエイというサメの仲間の卵です。海藻などに絡ませて産んだ卵が、外れて流れ着いたものです。

●トゲのないウニ

平べったい丸い形で、表に花びらのような模様があるのは、ハスノハカシパンというウニの仲間です(写真5)。ウニといっても鋭いトゲはありません。裏側の真ん中に開いている穴は口と肛門が1つになったもので、ここから餌を食べたりいらぬものを捨てたりします。

●イカの甲

白くて細長いのはコウイカの甲です(写真6)。イカはもとも貝の仲間なので、体の中に石灰質の甲を持っています。飼いやりにカルシウム補給用として、与えられています。

ほかにもいろいろな生き物が観察できます。夏休みの宿題の自由研究で、調べてみてはどうでしょうか。

(齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



こはく
恋伯ちゃん

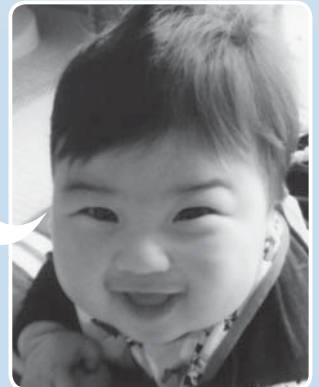
平成21年6月24日生
両親=辻佳紀さん
陽子さん(口)

「いつもは静かでおっとりさん♡ 追いかけて遊ぶのが大好き!!」

こはね
心羽ちゃん

平成23年1月10日生
両親=古川龍二さん
千枝子さん(井戸野)

「わたし、寝返り上手に出来るようになったよ!!」



はなか

羽奈香ちゃん(左)
平成22年6月9日生

ゆうな

優羽奈ちゃん(右)
平成19年5月28日生

両親=渡辺常隆さん
佳代子さん
(蛇園)



「お外大好き仲良し姉妹
菜の花畑でハイポーズ」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。

編集こぼれ話

中学校時代のバレーボール部の同級生たちと会う機会がありました。練習や試合での出来事、顧問の先生の話などで盛り上がりました。良い成績を残すことができず、きつい練習にくじけそうになってしまうこともありましたが、この仲間たちがいたから、楽しく続けることができたのだらうと思いました。元全日本女子バレー代表の2人が、総合体育館にやって来る8月6日の「本物から学ぶ夢体験」事業、同日午後から開催の旭市七夕市民まつり、どちらも取材に行くのが楽しみです。(コ)

くらしのカレンダー

6日(土) 旭市七夕市民まつり(ミス七夕パレード、ステージイベント、踊りパレードほか)

7日(日) 旭市七夕市民まつり(みこしパレード、ステージイベント、踊りパレードほか)

15日(月) 戦没者を追悼し平和を祈念する日